

事業番号	09 07 01	事業改善シート(令和3年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	農業を支える新たな担い手を育てる事業	部局	農政部	課・室	農村振興課			
		実施期間	S42 ~	E-mail	noson@pref.nagano.lg.jp			
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)								
8つの重点目標	③人口の社会増を実現 ⑥様々な人の労働参加を全国トップに							
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進		2-5 地域に根差した産業の振興		5-1 多様性を尊重する共生社会づくり			

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿(予算編成時)及び実施内容	【現状】 ○農業者の高齢化が進行し、担い手不足が顕著となる中で、高齢農業者のリタイアを補い、本県農業の生産を維持するため、若い世代の就農希望者を長野県に呼び込み、新規就農者を育成し、次代の農業を支える若い担い手を確保する必要がある。 ○農村集落コミュニティの継続を図るため、親元就農者・新規参入者・女性農業者などの多様な農業者を、地域の農業生産やコミュニティ活動の重要な役割を担うけん引役として育成する必要がある。 ○定年帰農・田舎暮らしなど長野県で農業を行うことに魅力を感じる者が増加している。
	【目指す姿】 ○県・市町村・JA・農業法人が一体となり、就農から定着までの就農促進活動により、意欲ある若い世代の新規就農者を確保・育成し、本県の農業生産を支える担い手の育成を目指す。 ○参入者・女性農業者など多様な担い手の経営発展の支援を行い、地域農業を担う中核的経営体として育成し、農業・農村を牽引するリーダー育成を目指す。 ○農業を志向する者等に対し、農業を学ぶ場の提供等を行い、農業・農村に多様な人材を呼び込み活性化を目指す。
	【実施内容】 経営体育成支援事業、新規就農里親研修、農業経営士・農業士・農村生活マイスターの認定、農業女子の経営発展、農ある暮らし応援事業など

指標の状況及び目標値 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし、—:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度目標値	達成状況
1	新規就農者数(45歳未満)	人	190	173	↘	181	↗	250	未達成
2	農業リーダーの認定者数	人	35	30	↘	24	↘	50	未達成
3	中核的経営体数	経営体	9,693	9,948	↗	10,044	↗	9,800	達成
4	農ある暮らし体験研修・セミナーの受講者数	人	-	-	—	205	—	100	達成
5	就業マッチング成立件数	人	-	-	—	544	—	500	達成

区分(単位:千円)		R1年度	R2年度	R3年度
事業コスト	前年度繰越額	231,771	3,463,492	101,375
	当初予算額	1,165,957	1,086,126	1,155,771
	補正予算額	3,326,804	1,102,074	-9,109
	合計(A)	4,724,532	5,651,692	1,248,037
	うち一般財源	1,017,890	1,301,018	32,667
	決算額(B)	808,632	5,123,174	1,182,390
職員数(人)		17.9	17.9	17.9

成果指標及び目標値の設定理由	1.農業生産の大宗を担う中核的経営体の確保・維持のために必要な「新規就農者数」を設定 ※目標値:第3期長野県食と農業農村振興計画 2.知事が地域農業のリーダーとして認定する「農業士」「農業経営士」及び「農村生活マイスター」の「認定数」を設定 ※目標値:活動母体となる支部数及び農村女性チャレンジプランに基づき設定 3.農業生産の大宗を担い、維持するために必要な「中核的経営体数」を設定 ※目標値:第3期長野県食と農業農村振興計画 4.定年帰農や田舎暮らし等、農ある暮らしに関する体験研修・セミナーの受講者数を設定 ※目標値:計画受講者数 5.求人農家と求職者との就業マッチングの「成立件数」を設定 ※目標値:農業法人の雇用状況調査結果による不足人数に基づき設定
達成状況の分析	1.有効求人倍率は1倍を上回る状況が続いており、他産業における雇用情勢が安定していたことで、目標を下回った。 2.認定候補者を明確にし、農業農村支援センター毎に掘り起こしを進めたが、全体では目標の5割弱にとどまった。 3.各種補助事業や農業農村支援センター等による経営支援により、目標値を上回った。 4.農ある暮らしセミナーを参加しやすいオンラインで実施したことから受講者数が伸び、目標を上回った。 5.ハローワークやJobサポ信州との情報共有等も効果があり、就業マッチングの成立件数が目標を上回った。

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> 「オンライン」に加え、新設された銀座NAGANO移住交流・就職相談コーナーを活用した就農相談会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍のため、R2年度に試行したオンラインでの就農相談会を、R3年度は年間を通して定期的に開催。また、首都圏における対面での相談を希望される方向けに銀座NAGANOで就農相談会を初開催。相談者に応じた就農相談活動を実施した。 信州農ある暮らしオンライン等セミナーの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・農ある暮らし実践者をゲストに迎え、参加者に農ある暮らしの魅力を直接伝えるセミナーを開催。農ある暮らしに関心のある方が、気軽に参加できるように銀座NAGANOを主会場としつつ、オンラインを活用して開催。全国から申込みがあった20~60代の幅広い層に対し、信州での農ある暮らしを紹介できた。
------	---



銀座NAGANOでの就農相談会

2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	・本県の農業就業人口の減少と高齢化が進行する中、生産力を維持するためには、新規就農者の確保や地域の農業リーダーの育成を図るとともに、生産の太宗を担う中核的経営体の経営能力向上と規模拡大に向けた農地集積の取組みが必要。	・就農相談会等を継続開催し、県内外から多様な就農希望者を呼び込み、経営開始まで習熟度に応じて支援する。 ・新規就農者をさらに確保するため、特に規模拡大等の意欲ある農業法人経営者や、農業法人就業者で独立自営の希望のある者に対し、新たな支援策を講ずる。 ・農業法人を含めた中核的経営体へは、Jobサポ信州等との連携による労働力確保や経営能力向上研修等の支援をする。 ・信州で農ある暮らしを志向する方に、オンライン等セミナーを継続開催し、掘り起こしを図る。

事業名	農業を支える新たな担い手を育てる事業	部局	農政部	課・室	農村振興課
-----	--------------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名		R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	農業リーダー育成事業		8,842 千円	1,811 千円	2,476 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)		
1	農業リーダー認定・研修	直接	認定研修会の開催 【農業経営士1回、農業士3回、農村生活マイスター5回】 認定会議の開催		
2	農作業セーフティアップ事業 (農作業安全の啓発)	直接	農作業安全啓発ポスター(5月)、農作業中の熱中症対策ポスター(6月)等の作成及び配布 (それぞれ500部、1000部を市町村、各地域振興局及び関係機関、団体等へ配布。) 関係団体と連携した街頭啓発(7月、小諸市) 乗用草刈機等3種の啓発動画の作成及びYouTube等への掲載(9月)		

細事業 No.	細事業名		R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
2	就農サポート事業		726,686 千円	745,502 千円	697,705 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)		
1	新規就農サポート事業	委託 補助金 直接	新規就農相談活動に対する支援(相談員の設置2名) 【補助・委託先 (公社)長野県農業担い手育成基金】 県内外での就農相談会【51回、254名対応】		
2	就農促進プロジェクト・体験 研修支援事業	直接 補助金	地域就農促進プロジェクト協議会会議、情報交換会、支援セミナーの開催【10地域】 新規就農者巡回指導の実施【10地域】 農業研修生の受入【44名】 【補助先:長野県農業経営者協会、長野県農業法人協会】		
3	農業人材力強化総合支援事業	補助金	就農前の研修生に対する資金交付【61名】(R2年度に前倒し交付を行った24名含む) 就農直後の新規就農者に対する資金交付【451名】 【補助先:61市町村】 農業教育高度化事業【大豆栽培・加工技術習得の機械導入 1団体】		
4	農業の未来の担い手支援事業	直接	農業の魅力発見セミナー【4校、5回、263名】 農業高校生を対象とした農業法人見学会【1校、14名】 緑の学園研修【3校、25名】		

細事業 No.	細事業名		R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
3	農業大学校研修事業		5,138 千円	17,625 千円	21,036 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)		
1	就農支援・技術力向上支援・ 農とのふれあい研修	直接	新規就農里親研修【31名】 新規就農里親前基礎研修【1名】 就農体験研修【3回、延べ25名】		

事業名	農業を支える新たな担い手を育てる事業	部局	農政部	課・室	農村振興課
-----	--------------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
4	NAGANO農業女子ステップアップ支援事業	2,696 千円	666 千円	712 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	スキルアップ・情報発信	補助金 直接	マルシェ活動等の企画・実践【12団体】

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
5	農ある暮らし応援事業	10,389 千円	4,410 千円	7,031 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	農ある暮らし応援事業	直接 委託	農ある暮らし相談業務【延べ72件】 信州農ある暮らしオンライン等セミナー【4回、151名受講】 農ある暮らしガイドブック実践編作成・配布【10,000部、配布先:市町村、県外事務所等】

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
6	農業トップランナー応援事業 (農業労働力の安定確保支援事業)	582 千円	1,065 千円	4,867 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	JAと連携した特定技能外国人の受入れ体制の構築	補助金	技能実習生から特定技能外国人等への転換拡大(特定活動経由含む)【27人】 特定技能外国人受入の他産地との連携(リレー雇用)【15人】
2	雇用人材の確保支援	直接	ハローワーク・Jobサポと連携した個別相談会(WEB含む)の開催【10回】 個別相談会での相談件数【50件】 農業就業の啓発【シニア層を含む求職者への訴求動画作成、WEBでの広報、WEB個別相談会での再生】
3	農福連携の推進	直接	農福連携の啓発【CM・解説動画作成(電子データ、配布用DVD200部)、ガイドブック増刷1000部】 農福連携先進事例の視察【JAぎふ(参加者9名)】 お試しノウフクの実施【17件(長野県セルフセンター協議会に委託)】

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
7	経営体育成支援事業	43,030 千円	4,352,095 千円	448,563 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	経営体育成支援事業	補助金	〔前年度繰越分〕農業機械・施設の整備【9経営体、補助先:9市町村】 農業機械・施設の整備【20経営体、補助先:13市町村】